



発行所 市民館 編集人 委員 印刷所 製版 市内商工会館内

人口 5,347 男子 2,546 女子 2,801 世帯数 1,361 (6月1日現在)

# 二年目を迎えた健康づくり 日させ総ぐるみ活動

## 54年度事業決定

- ◆昭和五十四年度の竜丘公民館の事業計画は、各委員会、企画会議で立案され、五月、十九日に行なわれた委員総会にて決定された。今年度の目標は「誰もが気楽に参加できる公民館づくり」と、市民館体制の確立を目指すことになった。具体的には①学習...
- ◆活動の推進・援助、市民セミナーとして昨年に引き続き「住民総参加による健康づくり」...
- ◆また、新たに市民大学講座の開設。②分館活動の推進援助。③昨年購入した機器を利用...
- ◆用いて視聴覚教育の普及。④今日のめざましい社会体育の発展の中で体育委員会の補...
- ◆助機関として体育指導員会の発足と決った。

本年度一戸当り負担金は昨年同様八百円で、各委員会事業計画及び委員は次のとおり(◎印委員長○印副委員長)

**〔企画会議〕**

- 公民館一切の事業、活動を総括し、審査、調整する
- 隔月一回定例会。分館研究、交流の場をもつ

**伊藤陽治(議長)**

**〔文化委員会〕**

- 文化グループ育成強化。市民セミナー「住民総参加による健康づくり」を地域に浸透させ充実を計る。市民大学講座開講。講演会。史跡めぐり。敬老会。新春放談会。文化祭

◎今村文一 ○藤本勝 小林 曾俊 下平夏子 長江賢二 折金正一 吉川智子 飯島 陸雄 笹至男 下井田シゲ ミ 渡辺勝男 牧野良弘 宮島愛子 牧内昭三 倉沢 慎策 林勝彦 岡村愛 木下祐治 長谷部豊志 久保 田行子

**〔体育委員会〕**

- 各スポーツ教室の育成強化。体育指導員会発足と充実。少年卓球教室開講。竜丘地区社会体育の今後の方向について放談会を開く

◎夜間ソフトボールリーグ発足。早起野球。学校プール解放。マラソンソフトボール大会。盆常会対抗野球大会。運動会。バトミントン大会。卓球大会

◎大蔵敏夫 ○大倉剛 坂計男 小林千鶴 牧島高夫 中平勝士 三浦哲次 城田勝子 原田忠治 関島進 今村美代子 小市宏幸 植松清臣 河井篤子 原勉 塩沢一洋 原耕一 吉川芳子 木下広志 今村信彦 塚平多賀子

**〔民俗資料保存委員会〕**

- 古老の語る竜丘のまとも。研修旅行

◎林直人 ○塩沢稔 小林晃 下平隆司 代田富一 伊原 万介 牧内正七 原広志 下平一郎 木下一 関島毅 下平宣嗣 伊藤万保 大野 栄子 関島寿穂

**〔図書委員会〕**

- 開館公民館勤務時間と毎土曜日夜。図書購入整理。児童図書増冊。利用者拡大運動

◎小室正己 林洋一 伊藤 恵一 大平正彦 下平勝彦 関島利文 原範子 原日登 美 下平真千子 下平優子 新井孝子 伊藤万保 伊藤

悦子 今村伊奈子 高畑稲子 清水美鈴

**〔広報委員会〕**

- 館報発行五回。研修会を開き委員資質向上。館報縮刷版の研究をもつ
- ◎熊谷伊久夫 ○浜島美博 ○筒井保治 伊原聡 大見新一 杉本勝吉 坂井利光 小林寿保 山田勝人 岡村巧 木下可楽 加藤直樹

**〔学習活動〕**

- 「青年学級」学習中身の充実
- 「婦人学級」「家庭教育学級」桐林・長野原・駄科・竜丘各学級の援助、助言他に新設も
- 「高令者学級」生きがい健康問題学習
- 分館長 主事 駄科 代田 勝久保田和彦 長野原伊藤陽治 齊藤修平 時又 原 禎三 今村周已 桐林 下平忠敏 矢沢栄治 公民館主事 熊谷悦夫

現在造成中の墓地公園を、含み南側一帯に、異宮運動公園を誘致しよう、と云う声が高まっています。これは公式戦のできる県、市営球場とテニスコート、それに緑のある公園を組合せた面積三十haと云う雄大な計画です。現在、桐林区、自治会が市及び関係方面に陳情中であり、地元の誘致運動についてもその組織化が急がれています。

この計画の発端は、墓地

# 出来るか運動公園

## 地区民総意の誘致運動に!

公園の残土処理の問題から始まり、墓地公園の当初計画では相当量の残土が出る予定で、その処理に困っていました。そこで桐林区では区有林を提供するから球場を作ってくれと市に陳情したところ、公園の計画変更により残土はなくなり計画は立消えとなりかけていました。しかし桐林区では区有林を提供し、異宮運動公園誘致しよう、と発展した訳です。公園

は相当大規模な事業ではあります。今後の地元の熱意によりその可能性も多分にあると見られています。

それは、県の方針として飯田下伊那地方に異宮運動公園設置の計画があり具体的な動きが見られるところ、一方市に於いては、伊那谷の中心都市として同公園の誘致を積極的に要望しています。現状としては、六月又九月県議会で設置場所



完成間近い桐林墓地公園

## 昭和53年度地区費決算報告

収入	955,200
入金	240,500
補助	5,976
雑収	53,724
会費	1,255,400
合計	1,450,800
支出	57,000
営業費	144,372
事務費	840,458
敬老会費	291,476
老人会費	298,312
文化会費	43,505
成人会費	62,000
成人化会費	46,385
成人校費	17,820
成人校費	80,960
成人校費	103,600
成人校費	40,000
成人校費	10,870
成人校費	51,170
成人校費	1,247,470
成人校費	7,930

## 随想リレー (111回)

私が母子相談員に就任して早や七年目を迎えました。昨今思ふ事は、当時母子家庭の数は現在の半分で、殆んどが死別、生別が半増した。それが年々増加し、これは飯田市のみではなく全国的傾向だ。昨年は特に甚だしく、死別三十に対し生別五十八此の中には遺棄、未婚の母なども含まれていますが、余り多いので内容を調べた。原因は何と性格の不一致が一番、次が夫の女性関係、暴力などで、一番多い性格が合わないこと。これは桐林区の現状が最終的にかたまっていない事に起因している。これについて区、自治会、公民館、学校関係者、それにスポーツ関係者各位の協力を得て運動を盛り上げていくこと、また、スポーツ関係者からすれば何よりも、気軽に使える事が第一条件である。その意味でも、竜丘地区住民の運動公園として機能されるように今から研究し、運動する事も大切なことではないか。

# 母子相談員として

桐林 下平嘉代

母子相談員として、私が母子相談員に就任して早や七年目を迎えました。昨今思ふ事は、当時母子家庭の数は現在の半分で、殆んどが死別、生別が半増した。それが年々増加し、これは飯田市のみではなく全国的傾向だ。昨年は特に甚だしく、死別三十に対し生別五十八此の中には遺棄、未婚の母なども含まれていますが、余り多いので内容を調べた。原因は何と性格の不一致が一番、次が夫の女性関係、暴力などで、一番多い性格が合わないこと。これは桐林区の現状が最終的にかたまっていない事に起因している。これについて区、自治会、公民館、学校関係者、それにスポーツ関係者各位の協力を得て運動を盛り上げていくこと、また、スポーツ関係者からすれば何よりも、気軽に使える事が第一条件である。その意味でも、竜丘地区住民の運動公園として機能されるように今から研究し、運動する事も大切なことではないか。

指導員を組織する。区内の社会体育の振興に貢献する。

三、指導員の任期は二年とする。但し再選はまたげない。

四、(位置づけ) 専門的指導員

五、(役割) 公民館事業の実施に当たっては、担当の事業に企画から参加し、実施まで指導助言をしてもらう。運動会等大きな事業には全員参加する。また、セミナー指導員を兼ねた場合健康体操等の

**人事**

自治会長 塚平 睦雄  
副会長 沖田 一郎  
防火防犯委員長 森山 昇  
育成会会長 木下 一  
婦人会長 林 千子  
青年会長 岡村 巧

指導員は、各教室、地区内から推薦し公民館長が委嘱する。

指導員は、会を代表し、当地区の社会体育の振興に貢献する。

指導員は、会を代表し、当地区の社会体育の振興に貢献する。

指導員は、会を代表し、当地区の社会体育の振興に貢献する。



# パト活動で乗り出す

## 少年補導委員決まる

青少年をとりまく社会環境は、かつて良いとは言えないが、昨今の青少年による犯罪や非行・自殺等を考えれば、一概に社会が悪いと決めつけることは早計かもしれない。親でさえも自分の子供が何をしていたのかを事件がおきてはじめて知ったということをよく聞きます。親の考え方が悪いと決めつけるのは、家庭のあり方・等にも問題があるのではないのでしょうか。

昭和四十九年四月に飯田市では、「少年補導センター」の設置をしています。これは青少年の健全育成を目的として、問題少年や少年非行集団の早期発見、情報資料の蒐集整理等の業務を行なう機関です。当時は旧市五地区と松尾の計六地区で発足しましたが、五十三年には山本、伊賀良地区が加わり、今年度は新たに

各地区的青少年健全育成会が推進し、教育委員長が委員長として、教育委員が委員として構成される「補導委員会」で構成されている。

②所長は教育委員長が当り、事務局は社会教育課が当り、私たちにいろいろと問題をなげかけた事件ではなかったかと思えます。誰もが事件を知ってはじめて少年非行の実態を知らされたと言えないではないでしょうか。そこでこういった事件がおきる前に、青少年の非行にむすびつくような動きをとらえ、非行の芽をみとめることが必要ではないかとの反省の上に立って、自治会、青少年健全育成会が中心となって、市に対し「補導委員会」の設置を要望し実現したものです。

少年補導センターの概要

①組織構成  
関係機関、団体の代表者からなる「運営協議会」と

### 鉛筆について

子供達が保育園、小学校に通う時、良い子で行ってらっしゃい……と親が云う。私は常日頃、自宅の前を通う子供達に向けて「踏切・車に気をつけて」と声をかける。

「左右良く見て・耳で聞き」  
「渡る所は速やかに」、子供達の中からあんな不幸な姿が出ないよう、交通事故から守ってやらないければならないと考えていると語る。

地区安協で四年間活躍した地域ではおなじみの林さんこの五月一日付けで「長野県交通安全指導員」の委嘱を心良く引き受けられ、二

## 尊い命を守る

時又 林 年雄さん

「健康の続く限り、この仕事(奉仕活動)に精根傾けたいと意欲的だ。又地区内には特に注意され、効率の良いスケジュールを立てておられる。エネルギーが豊富な林さん。地区内外の交差

と決めて……」

健康の続く限り、この仕事(奉仕活動)に精根傾けたいと意欲的だ。又地区内には特に注意され、効率の良いスケジュールを立てておられる。エネルギーが豊富な林さん。地区内外の交差

数は年十五回以上となっており、ちなみに昨年の補導件数は七十六件で七十六人が対象となっていました。

竜丘地区の補導委員は次の十二名の方々です。

下平隆司(駒) 下平宣嗣(駒) 林浩子(駒) 前沢潤一郎(駒) 塩沢晴子(長) 今村東一郎(時) 松原こう(時) 関谷睦子(時) 吉川内利郎(上) 清水由子(上) 地区代表者には前沢潤一郎さんが選出されています。これらの方々は五月九日に辞令が交付され、学校、駐在等をまじえて活動方針を協議し、すでに地区内パトロール等の活動が進められています。

前沢氏談「全員未経験であるので、パトロールを通じて地区内の実態を把握することからとりにくんでいます。子供達が非行に走るのにはほんのちょっとしたきっかけが引き金になっていると思います。そのちょっとした気付き対処したならば、親も子供も悲しい思いをしなくて済みます。そのために地区の方々の補導活動に対する理解と協力をお願いしたい。私たちが補導技術の習熟につとめ、精一杯努力したい」

この際、青少年の非行について私一人一人が考えてみようではありませんか。

## 近代設備でお目見え 完成間近い「しんきん」

現在の飯田信用金庫時又支店の建物は、大正十五年七月に信産銀行時又支店として開業して以来、飯田銀行時又支店、八十二銀行時又支店と変遷を遂げ既に五十四年の歳月を経ている。延べ面積五〇〇平方メートル

そして今年二月から新築移転工事が進められている。新築現場は、時又新川橋東詰の元岡島さん宅跡で、総工費、約一億六千万円を投じ、二階建、一部地下の

点が自主的に活動を続けて行くことから、顔を見る事も多かろうと思う。そんな時、「御苦労様です」と親尚増々の健康と活躍を祈って、話の弾んだ林さんのお宅をおとしまし、どんな事にも親身に成ますとの事でした。

勢一パイ頑張りますので皆さんのご協力をお願いしますと共に宜しくお願い致しますとの事でした。



この制服で頑張っています

委員長連絡会 少年補導	少年補導センター	所長	事務局長	少年補導員 (39班 156名)
	運営協議会			
	少年補導地区 (11)			
	橋北	橋南	羽場	丸山
	16	16	16	16
				東野
				16
				松尾
				16
				伊賀良
				12
				山本
				12
				竜丘
				12
				川路
				12
				座光寺
				12

計画の当初は、時又以外も考えたが、この竜峽地区の経済的、交通的に見て、時又が中心地であり結局時又に決定したとの事でした。新店舗は、防犯カメラを始め、最新の防犯設備がなされ、キャッシュカード、夜間金庫、それに車椅子のまま入れる様スロープが付けられる。

また信金では広くなるロビーを利用した各種の展示会を開きたいので、地元の方々の出品を望んでいる。一方地元である時又商店街は、旧消防詰所跡を駐車場と貯水池に利用したり、専業後継者の青年達が定期的な会議を開き、時又の発展と近代化を目指して動き始めている。

また信金跡地を商工会館として利用したいと言う声が上がっているが、竜丘及び竜峽地区の商工業の発展に大いに役立つ方法で実現したいものだ。

ともあれ、信金を中心として、竜丘地区の商工業の発展を願うところです。

## 竜丘の土を踏んで

北沢 光



竜丘 島太郎というところでした。小学校に着任して早三ヶ月、歴史と秀れた伝統に培われ、今日のような豊かな文化をつくりあげてこられたと申しますのも、過去三年間松本勤務となり、帰郷したがこの空白をとり戻すのに時間がかかり、現代版浦

こうした地区民の教育によせる熱情と先輩教師のひたむきな教育の結晶として、名門竜丘小学校を礎きあげたのだと思います。こうした重量感に溢れた学校を有する能宮前任校長の後任としては、あまりにも微力な小生がこの責を負うことは耐え難きことでもあります。しかし、五百になんなんとする純真な子供達と出会いは大事にしながら、校長としてやらねばならないことを問い続け、住民の方々の協力を得て、有能な人材を育て上げてはと覚悟を新にしています。



竜丘地区が誇る臼井川秘境(家内する碑が誕生しました。春の例祭に関係者が見守る中で保存会(中島忠男会長)が除幕しました。国道一五二号線臼井川の秘境入口に建つこの碑は、沖田石材・吉川工業さんらの御好意により、橋本飯田市社会福祉協議会長の筆にて標榜碑として完成しました。同時に入口道路の幅員が拡げられました。

## あの人のこの人

三月十六日(六月二十日届) 永遠に幸あれ	木下 竜夫 上川路	波田野常子 天竜村より	平沢 明 下久堅	清水さつき 上川路より	上垣 章 長野原より	三浦 麗子 王滝村より	横井 義尚 上川路より	原 美津子 桐林より	田崎 徳道 春日井市	園原美恵子 長野原より	原田 賢二 時又	川上 延子 伊豆木より	岡山 芳 時又	森岡 啓子 鼎町より	北原 俊一 松尾	田畑季意子 長野原より	
羽田野安光 松川町	笹岡 陽子 上川路より	中島 公三 桐林	江取 富子 川路より	池之側國秀 時又	松下 文子 泰草村より	伊原 公彦 時又	小林 律子 諏訪町より	氏 名 部落 父名	田中 雄太 桐明 雄	北澤 純一 駒 泰美	高橋 知美 桐 功光	伊藤 香 時 宣二	長沼 優希 上 龍	岡島 麗子 桐 勝	近藤 栄一 駒 男	二九	
小川 淳長 新一	関島 元洋 駒 幹雄	下平 則文 駒 俊一	可知 亮軸 時 俊一	氏 名 部落性 年令	関島みつ江 駒 女 八四	久保田善一 駒 男 七七	久保田 節 駒 男 七七	中平 登志 駒 女 七八	岡村 重治 駒 男 八八	伊原 隆明 駒 男 五九	宮内 元 駒 男 七七	原 義一 駒 男 八七	山下 徳一 駒 男 八七	代田 源一 駒 男 九二	吉川 孝一 駒 男 八二	横井とよ子 駒 女 八二	下平 松雄 駒 男 八六

## 編集後記

五十四年度、新メンバーにて第一五六号をお届けします。前号より紙面も変わります。今年度は昨年より一回多い年五回発行予定でスタートしました。新メンバーに若き加藤直樹君(時又)を迎え一面に記された十二名チームワーク固く張り切っています。近年各分館において分館報が発行されている中で「館報たつおか」がより一層地区内の皆様の目となり、耳となり、口となり親しまれる様、委員の資質向上を今年の目標としています。皆さん、ご意見ご批判をお寄せ下さい。 I・K